
一緒に・・・

シャドウ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

一緒に・・・

【コード】

N6856C

【作者名】

シャドウ

【あらすじ】

弟の智^ちが、兄の康^{こう}に好きになってしまったと、告白をして、兄はその勢いで、OKしてしまう・・・

第0話 事の始まり (前書き)

だんだんエロクになりますので、ご注意を(笑)

第0話 事の始まり

「楽しかったね おにいちゃん」

そういつて手を握ってきたのが、今年中学1年生の弟の智とも、こっちはこうされると気が気でない。何で、こんなことになったんだろう。

・俺は今年高1の瀬戸せと 康こう

1ヶ月前・・・

「お兄ちゃん・・・僕のこと好き？」

俺の部屋に入ってきた智は、こう質問した。

「は？」

「いや、だから・・・僕のこと好き？」

俺はこのとき、家族として兄弟として言われてると思っていた。

「あ、ああ。好きだよ。おいで」

そう言うと智は回る椅子に座っている俺の膝の上に乗った。

でも、どうして智は俺にこういう質問をしたのであろう。疑問に思

うし・・・

「智・・・どうしたの？急に」

「・・・あのね、ここ数日前から兄ちゃんを見ると、ドキドキが止まらなくって、それで、

友達に聞いてみたんだけど、それは恋だって言われて・・・兄ちゃん！僕のこと好きなら付き合ってよ」

俺は、弟からの急な告白に言葉を失った。だって、弟と恋愛なんて・・・

「にいちゃん、愛があれば、性別なんて関係ないって自分で言ってたじゃん！！」

ここまで言われると、もうどうにでもなれと思ってしまう。

でも、その思いが後に後悔を呼ぶことになった。

続
く
・
・
・

第1話 理性 (前書き)

BとH系を含みます

第1話 理性

「あ・・・別にいいよ。お前俺のことが好きになっちゃったんだろ？」

そう言うと智は嬉しそうに笑った。

「兄ちゃん、ありがと。じゃあさ、僕が彼女でいい？」

彼女・・・か、お前男のくせに・・・

「別にいいんじゃない？」

「えへへ、にいちゃん」

急に名前を呼ばれてドキツとする。こいつは、男のくせに、女の子のような高い声だ。

「何」

「キスして」

いきなり言われて戸惑った。やっぱり男とキスなんて考えたことも絶対ない。

でも、こいつはいいのかわ？

俺はゆっくり腕を智の頭の後ろの方に回す。小さい顔、柔らかかそうな唇、さらさらとしたショートカットの髪・・・このとき、俺は智の全てが欲しくなった。

告白されて、まだ1日も経たない、けど、この気持ちは何だろう。独占欲に近い。

ずっと、智を俺の物にしておきたい・・・

俺は、智の頭の後ろに回した腕を引き寄せると同時に、キスをした。そして、ベッドに押し倒した。智は自分から舌をいれてくる。

「はう、くちや、あん、にい、ちや・・・」

この声を聞いたとき、俺の理性はぶつとんだ。俺は、舌で智の口の中を荒らした。

「に、にいちや・・・？」

俺はその言葉さえ聞こえなかった。ただただ、智を貪ることしか出

来ない。

「智、智・・・お前は俺の物だ、そして、お前の物も俺の物だ。俺にだけ従え。忠誠を誓え」

気づけばそう言っている俺がいた。以外にも智は素直にうなずいた。

「僕の物を、僕の全てを兄ちゃんに捧げたいです。僕から全てを奪い取ってよ。兄ちゃん」

続く・・・

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6856c/>

一緒に・・・

2010年10月9日18時13分発行